



一般社団法人日本遠隔医療学会

2019（令和元）年度（第9期）定時総会 議案書

（2019年6月22日理事会修正版）

第1号議案	平成30年度(第8期) 事業報告
第2号議案	平成30年度(第8期) 決算報告
第3号議案	令和元年度(第9期) 事業計画
第4号議案	令和元年度(第9期) 予算
第5号議案	登記上の事務所移転に伴う定款の変更
第6号議案	理事の選任

日時 2019年6月22日（土）13:00～14:30

場所 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-9

御茶ノ水ホテルジュラク 白鳥の間

電話：03-3251-7222 FAX：03-3251-7447

*** 6月22日時間割 ***

09:30	受付 Open
10:00	理事会（現理事）
12:00	昼食
13:00	定時総会（幹事会員）
14:30	理事会（新理事）
15:00	運営会議
16:30	講演
17:00	懇親会

第1号議案 2018（平成30年）度（第8期）事業報告

I 学術活動

1. 日本遠隔医療学会雑誌の発行

(1) 発行実績

平成30年度は3冊の日本遠隔医療学会雑誌第14巻を発行した。

日本遠隔医療学会雑誌 第14巻1号 平成30年6月 550部

日本遠隔医療学会雑誌 第14巻2号 平成30年10月 600部（大会使用分50部含む）

日本遠隔医療学会雑誌 第14巻補刊号※ 平成31年3月 550部

※補刊号には、以下の発表抄録を収載した。

①JTTA2018 FFUKUOKA B演題抄録 ②JTTA スプリングカンファレンス 2018+抄録

(2) 編集委員会

編集委員会の名簿は以下のとおり。

委員長 森田 浩之 岐阜大学

委員 大山 太 東海大学

木ノ内 玲子 旭川医科大学

酒巻 哲夫 高崎市医師会看護専門学校

鈴木 亮二 東北大学

東福寺 幾夫 高崎健康福祉大学

長谷川 高志 群馬大学

山田 桃子 NPO法人 medical-e.net

2. 第22回日本遠隔医療学会学術大会 JTTA2018 FUKUOKA の開催

期日 平成30（2018）年11月8日（金）、11月10日（土）

会場 福岡市 九州大学医学部百年講堂・同窓会館

大会長 清水周次 九州大学病院 国際医療部

テーマ 広げよう遠隔医療！地域へ、そして世界へ

※実施報告書は本会雑誌15巻1号に掲載した。

3. JTTA Spring Conference 2019 の開催

期日及び会場 平成31（2019）年2月2日（土）、3日（日） 全国家電会館（文京区）

プログラム概要 特別講演・副会長講演 各1、ワークショップ1、

分科会企画 1件9演題、一般演題 9演題、

情報交換会、ランチョンセミナー2件、展示2社

参加者数 100人

※実施報告書は本会雑誌15巻1号に掲載した。

II 国際交流・広報活動

1. 内保連加盟へ向けての準備活動

内保連幹部への遠隔医療に関するレクチャー（2019年1月30日）

2. 2020年 ISfTeH 国際学会誘致のための活動

(1) IS f TeH 事務局長来訪への対応

期日	2018年10月11日
場所	JTTA 事務局(高崎健康福祉大学)
来訪者	Frank Leavens IS f TeH 事務局長
対応者	樽松八平、武内康弘、東福寺幾夫
協議内容	2020年国際学会の高崎開催に向けての基本的考え方について意見整合

(2) 第24回 ISfTeH 国際学会への参加

期日	2019年3月20日～21日（出張は18日～22日）
目的	2020年国際学会の高崎開催のPR
出張者	近藤博史、東福寺幾夫、武内康弘
場所	ポルトガル・リスボン

III 学会組織の運営

1. 総会の開催

平成30年度定時総会は以下のごとく開催した。

期日	平成30(2018)年6月23日(土)
会場	御茶ノ水ホテルジュラク
議事内容	1. 平成29年度事業報告 2. 平成29年度決算報告 3. 平成30年度事業計画 4. 平成30年度予算

2. 幹事会員の改選準備

2019年4月から6月に実施する幹事会員改選及びこれにかかわる役員会改選について、第7回理事会で決定した。

- | | |
|------------------|---|
| (1) 幹事会員定数の見直し | 理事会で、幹事会員の定数を30人とすることを決定した。 |
| (2) 改選者数の決定 | 今回の選挙では、15人を選出することを理事会で決定した。
そのうち5人を理事会指名とし、10人を選挙で選出する。 |
| (3) 理事会指名幹事会員の選任 | 以下の5人を選任した。
鈴木孝昭、東福寺幾夫、長谷川高志、武藤真祐、森田浩之 |
| (4) 選挙実施の日程計画 | |

3. 理事会の開催

理事会は以下のとおり7回開催した。

【平成30年度第1回理事会】

日時 平成30年6月23日（土）

場所 御茶ノ水ホテルジュラク 白鳥の間

- 審議事項
1. 平成30年度定時総会議案書の審議
 2. 新入会員の承認

【平成30年度第2回理事会】 通信による審議

審議期間 平成30年7月4日（水）～11日（水）

議題 NTTデータ経営研究所からの総務省事業への協力について

【平成30年度第3回理事会】 通信による審議

審議期間 平成30年7月11日（水）～13日（金）

議題 認定業務ワーキンググループの設置について

【平成30年度第4回理事会】 通信による審議

審議期間 平成30年7月19日（木）

議題 法人県民税の減免について

【平成30年度第5回理事会】 通信による審議

審議期間 平成30年7月29日（日）～31日（火）

議題 日本心臓血管外科学会でのシンポジウム共催について

【平成30年度第6回理事会】

開催日 平成30年12月1日（土）

場所 御茶ノ水ホテルジュラク 白鳥の間

- 協議事項
1. 内保連・看保連への加盟について
 2. 社会保険委員会の設置について
 3. 社会保険委員会規則の制定について
 4. 社会保険委員会名簿について
 5. 入会者の承認について協議した。
 6. 米子基金規則の見直しについて
 7. 2021年度学術大会開催地・大会長について
 8. 資格認定制度について
 9. その他

【平成30年度第7回理事会】 通信による審議

審議期間 3月8日～3月13日

- 議題
1. 2019選挙で選出する幹事会員数について
 2. 理事会指名の幹事会員について

4. 運営会議の開催

運営会議は、以下のごとく4回開催した。

【平成30年度第1回運営会議】

開催日 平成30年6月23日(土)

場所 御茶ノ水ホテルジュラク 白鳥の間

報告事項

1. 平成30年度定時総会の結果について
2. 平成30年度第1回理事会の結果について
3. 学術大会準備状況について
4. 国立医薬品食品衛生研究所関連の動向について
5. 今年度の学会誌発行について

協議事項

1. 分科会設置申請について
2. 医療情報学連合大会における合同企画について
3. 学術会議への登録について

【平成30年度第2回運営会議】

開催日 11月8日(木)

場所 九州大学医学部百年講堂 1F 中ホール3

協議事項

1. 日本遠隔医療学会の資格認定制度について(現状と今後の進め方)
2. リスボンのISfTeHへの委員の派遣と米子基金からの予算執行
3. 日本遠隔医療学会のおこなうセミナーについて
4. 「大会実施マニュアル」の作成あるいは見直し
5. JTTA2019について
6. SC2019について
7. 分科会申請について
8. Digital Pathology Congress Asia 後援について
9. その他

報告事項

1. 厚生労働省遠隔医療従事者研修について
2. EJBI:European Journal of Biomedical Informatics
3. 医療情報学連合大会における遠隔医療学会との共同企画シンポジウム
4. その他

【平成30年度第3回運営会議】

開催日 平成30年12月1日(土) 13:00~16:00

場所 お茶の水ホテルジュラク 白鳥の間

協議事項

1. 社会保険委員会の設立と内保連・看保連への加盟について
2. 編集委員会から
3. JTTA2019 準備状況について
4. JTTA2020・25th ISfTeH-IC 準備状況について
5. 2021年の学術大会の大会長・開催地について
6. 米子基金規則の改定について

- 7. 学術大会運営マニュアルについて
- 9. 幹事会員選挙について
- 10. 本会財務状況の見通しについて
- 11. その他

【平成30年度第4回運営会議】

開催日	平成31年2月3日
場所	東京 全国家電会館 4F 会議室
議事内容	<ul style="list-style-type: none"> 1. JTTA2019 準備状況について 2. JTTA2020 準備状況について 3. JTTA2018 実施報告について 4. 内保連・看保連加盟について 5. 分科会報告・委員会報告の提出について 6. 幹事会員選挙について 7. 今期決算見通しについて 8. その他

5. 分科会の活動

以下の15の分科会（カッコ内は分科会長）が活動した。なお、※印分科会の活動報告は学会雑誌第15巻1号に掲載した。

- (1) e-health 研究会（長谷川 高志）※
- (2) 在宅医療支援分科会（太田 隆正）
- (3) 遠隔医療通訳分科会（瀧澤 清美）※
- (4) 在宅見守り支援分科会（鈴木 亮二）※
- (5) 周産期医療分科会報告（小笠原 敏浩）※
- (6) 睡眠遠隔医療分科会（成井 浩司）※
- (7) 在宅生体モニタリング機器情報遠隔伝送のためのガイドライン策定分科会（中村 昭則）※
- (8) 精神科遠隔医療分科会（岸本 泰士郎）※
- (9) 遠隔診療モデル研究分科会（加藤 浩晃）
- (10) 市民に遠隔医療をやさしく学んでもらう分科会（大木 里美）※
- (11) 歯科遠隔医療分科会（長縄 拓哉）※
- (12) 治療アプリ・デジタル療法分科会（佐竹 晃太）※
- (13) 皮膚科遠隔医療分科会（吉崎 歩）
- (14) 循環器における在宅医療分科会（笠原 真悟）※
- (15) 遠隔ICU 分科会（高木 俊介）※

6. 会員の状況

(1) 平成 31 年 3 月 31 日現在会員数

正会員	580 人（前年度末は 573 人）	20 人の幹事会員を含む。
学生会員	33 人（前年度末 30 人）	
購読会員	6 人（前年度末 4 人）	
賛助会員	17 社（前年度末 20 社）	

(2) 平成 30 年度新規入会者

正会員	98 人（前年度 103 人）
学生会員	13 人（前年度 4 人）
購読会員	2 人（前年度 1 人）
賛助会員	4 社（前年度 6 社）

(3) 平成 30 年度退会者

本人意思	38 人（前年度 35 人）
連絡先不明	10 人
会費滞納	19 人（前年度 33 人）

7. ホームページの運用

日本語及び英語のホームページを運用した。英語のページについてはほとんど更新ができておらず、今後運用の改善が必要である。

日本語ページ URL <http://jtta.umin.jp/index.php>

英語ページ URL <http://jtta.umin.jp/eng/index.php>

トップページのお知らせは、18 回掲載した。また、学術大会 JTTA2018 のバナーをトップページに掲載し、大会サイトアクセスの便宜を提供した。Spring Conference については、専用ページを作成し、トップページには入り口となるバナーを配置し、情報提供、演題募集、参加登録の便宜を提供した。

以上。

第2号議案 平成30年度（第8期）決算報告

1. 貸借対照表

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
(流動資産合計)	(6,281,777)	(流動負債合計)	(26,000)
普通預金	5,082,925	前受会費	26,000
定額貯金	400,000		
学会誌バックナンバー	779,742	負債合計合計	26,000
備品費	19,110		
		資 本 の 部	
		当期正味財産増加額	▲903,345
資産合計合計	6,281,777	負債及び正味財産合計合計	6,281,777

2. 財産目録

財 産 目 録		平成31年3月31日現在	
資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
(流動資産合計)	(6,281,777)	(流動負債合計)	(26,000)
郵貯銀行 普通口座ぱるる	159,943	前受会費	26,000
郵貯銀行 振替口座	166,937		
群銀 高崎	295,209	負債合計合計	26,000
群銀 高崎栄町	190,457		
群銀 米子資金	4,270,379	資 本 の 部	
定額貯金	400,000	前期繰越正味財産	7,159,122
学会誌バックナンバー	779,742	当期正味財産増加額	▲903,345
備品費	19,110	負債及び正味財産合計合計	6,281,777
資産合計合計	6,281,777	負債及び正味財産合計合計	6,281,777

3. 収支報告書

収 支 報 告 書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
【会 費 収 入】		
幹事会員会費収入	240,000	
正会員会費収入	3,688,000	
学生会員会費収入	92,000	
購読会員会費収入	32,000	
賛助会員会費収入	540,000	
過年度会員会費収入	348,000	4,940,000
【参 加 費 収 入】		
役員研修会参加費収入	104,000	
SpringConference参加収入	963,000	
ランチョンセミナー参加費	200,000	1,267,000
【学 会 誌 事 業 収 入】		
J T T A論文掲載料	184,000	
学 会 誌 別 冊 作 成	42,080	
学 会 誌 バ ッ ク ナ ン バ ー 販 売	207,000	
著 作 権 使 用 料	12,096	445,176
【そ の 他 収 入】		
受 取 利 息	88	88
経常収入合計		(6,652,264)
【事 業 費】		
役員研修会開催費	78,500	
SpringConference開催費	1,308,465	
委員会活動費	443,800	
分科会活動助成金	105,900	
広報活動費	471,032	
会 議 費	281,394	
国際交流費	922,555	
機関誌印刷費	1,957,389	
論文別冊印刷費	32,508	
IS f TeH年会費	58,098	5,826,351
【管 理 費】		
事務局人件費	95,750	
事務局業務委託費	86,400	
国内旅費	501,870	
運搬通信費	232,870	
手数料	16,652	
消耗品費	274,976	
税理士報酬	324,000	
雑 費	22,480	1,554,998
経常支出合計		(7,381,349)
経常収支差額		(▲729,085)
その他資金支出合計		(174,260)
バックナンバー廃棄損	174,260	
当期正味財産増加額		(▲903,345)
当期正味財産合計		(6,255,777)

4. 監査報告書

監査報告書

私は、令和1年5月15日、役員より提出された平成30年分事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について総勘定元帳ならびに証憑書類の提出を求め、所定の監査を実施しました。

その結果、適正に処理されていると認められたのでここに報告します。

令和1年5月15日

一般社団法人 日本遠隔医療学会

監 事

吉井 宏文 

第3号議案 2019（令和元）年度（第9期）事業計画

1. 学術活動

(1) 学会雑誌発行

日本遠隔医療学会雑誌	15巻1号	2019年6月発行	600部程度
日本遠隔医療学会雑誌	15巻2号	2019年9月発行	650部程度
日本遠隔医療学会雑誌	15巻補刊号	2020年3月発行	600部程度

(2) 学術集会開催

第23回日本遠隔医療学会学術大会（JTТА2019）

大会長	小笠原 敏浩（岩手県立大船渡病院）
プログラム委員長	長谷川 高志（NPO 法人日本遠隔医療協会）
実行委員長	福島 明宗（岩手医科大学）
開催日	2019（令和元）年10月5日（土）、6日（日）
会場	アイーナ・いわて県民情報交流センター（盛岡市）

JTTA Spring Conference 2020

開催日	2020（令和2）年1月18日（土）、19日（日）
会場	東京都文京区 全国家電会館

(3) 学術集会開催準備

第24回日本遠隔医療学会学術大会（JTТА2020） & 25th ISfTeH International Conference

大会長	郡 隆之（利根中央病院）
開催日	2020年10月8日（木）～10日（土）
会場	Gメッセ群馬（高崎市）

JTTA Spring Conference 2021

開催日	2021年2月13日（土）、14日（日）
会場	東京都文京区 全国家電会館

第25回日本遠隔医療学会学術大会（JTТА2021）

大会長	森田 浩之（岐阜大学）
開催日	未定
会場	未定

2. 普及啓発活動

研修を企画し、正しい知識の啓発と人材育成を図る。

3. 国際交流・広報活動

- (1) 2020年25th ISfTeH International Conference 参加者招致に向けて活動する。
- (2) ホームページの運用
- (3) 各方面からの問合せへの対応

4. 政策支援活動

内保連・看保連に加盟し、これら組織と連携して、医療保険制度に関わる活動を展開する。

5. 組織運営体制の再構築と運営

(1) 幹事会員の改選と運営体制の再構築

- ・ 会員数の増大に伴う幹事会員の定数見直し 20人→30人
- ・ 2019選挙における幹事会員改選数の改定 10人→15人
- ・ 2019選挙における理事会選任幹事会員数の改定 3人→5人
- ・ 幹事会員選挙の実施
- ・ 幹事会員による理事候補の予備選挙の実施

(2) 総会

定時総会 2019年6月22日(土) 東京

(3) 理事会

第1回理事会 2019年6月22日(土) 東京

第2回理事会 2019年12月7日(土) 東京

第3回理事会 2020年1月18日(土) 東京

(4) 運営会議

第1回運営会議 2019年6月22日(土) 東京

第2回運営会議 2019年10月4日(金) 盛岡

第3回運営会議 2019年12月7日(土) 東京

第4回運営会議 2020年1月19日(日) 東京

(5) 事務局

- ・ 財務・会計 健全・正確な財務会計を運営、会費・掲載料の適正な収納。
- ・ 会員管理 正確な名簿の維持、会員サービスの適時提供。
- ・ ホームページ タイムリーで正確な情報発信。英語発信力向上を目指した運用再検討。
- ・ 役員、委員会、分科会活動、市民活動の適切な支援
- ・ ISfTeH 窓口
- ・ その他

(6) 委員会・・・年度末に活動報告を提出する。

- ・ 編集委員会 学会雑誌15巻1, 2, 補刊号の発行
- ・ 普及委員会 Spring Conference 2020開催、日本遠隔医療協会事業への協力支援。機能の見直しを行い、学術集会における研修を実施する。
- ・ 社会保険委員会 内保連・看保連との連携と医療保険制度の周知
- ・ 国際交流委員会 国際交流の支援、ISfTeH2020の広報企画
- ・ 選挙管理委員会 2019年度幹事会員選挙の総括

(7) 分科会・・・年度末に活動報告を提出する。

- ・ 分科会の継続確認
- ・ 適切な助成の実施

第4号議案 2019（令和元）年度（第9期）予算

1. 2019（令和元）年度予算編成方針（主要な項目と金額）

【収入の部】	総額	829 万円
(1) 会費収入		
幹事会員	25 人	30 万円
正会員	500 人	400 万円
賛助会員	20 社	60 万円
(2) 参加費収入		
Spring Conference	参加者 120 人	138 万円
ランチョンセミナー	2 社	40 万円
(3) 学会誌事業		
論文掲載料	20 人	16 万円
バックナンバー販売		18 万円
(4) 米子基金からの繰り入れ		50 万円
【支出の部】	総額	880 万円
(1) 事業費		
分科会活動助成金	2 分科会	10 万円
Spring Conference		130 万円
国際交流費（海外演者招聘等）		50 万円
論文査読業務支援委託		50 万円
広報活動費		40.8 万円
(2) 学会誌事業費		
学会誌印刷各号 550 冊		220 万円
(3) 加盟費		
IS f TeH		6 万円（500UDS）
内保連		70 万円
看保連		20 万円
(4) 管理費		
事務局業務委託（学会誌発送等）		20 万円
事務局人件費（アルバイト）		24 万円
(5) その他		
JTTA2020 大会準備金		30 万円
【事業収支】	収支差額	▲50 万円

2. 平成 30 年度予算案・・・別添

第 5 号議案 登記上の事務所移転に伴う定款の変更

登記上の事務所が移転したことに伴い、以下のごとく定款を変更する。

現行（変更前）	変更案
第 2 条 当法人は、主たる事務所を群馬県高崎市 高関町 4 4 1 番地 1 0 に置く。	第 2 条 当法人は、主たる事務所を群馬県高崎市 新後閑町 4 番 2 号に置く。

第6号議案 理事の選任

以下の理事が任期満了となるため、後任の選任を行う。本会定款第24条で当法人の理事数は3人以上10人以内と定められている。

(1) 現理事の名簿は以下の通り。

役職	氏名	所属
代表理事・会長	近藤 博史	鳥取大学医学部附属病院 医療情報部
副会長	森田 浩之	岐阜大学大学院医学系研究科総合病態内科学分野
専務理事	東福寺 幾夫	高崎健康福祉大学健康福祉学部医療情報学科
常務理事	長谷川 高志	NPO 法人日本遠隔医療協会
理事	岡田 宏基	香川大学医学部医学教育学講座教授
理事	岸本 泰士郎	慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室
理事	郡 隆之	利根中央病院
理事	坂田 信裕	獨協医科大学医学部 基本医学 情報教育部門
理事	鈴木 亮二	東北大学
理事	山田 桃子	NPO 法人 medical-e.net

(2) 新理事候補

2019年6月12日開票の幹事会員による予備選挙結果を踏まえ、第1位から第10位を理事として選任することを提案する。

得票数	順位	氏名	所属	生年	現/新
17	1	長谷川 高志	NPO 法人日本遠隔医療協会	1956	現
16	2	郡 隆之	利根中央病院	1969	現
16	2	近藤 博史	鳥取大学医学部附属病院 医療情報部	1956	現
16	2	東福寺 幾夫	高崎健康福祉大学健康福祉学部医療情報学科	1951	現
15	5	鈴木 亮二	東北大学	1967	現
15	5	森田 浩之	岐阜大学大学院医学系研究科総合病態内科学分野	1959	現
14	7	坂田 信裕	獨協医科大学医学部 基本医学 情報教育部門	1959	現
14	7	山田 桃子	NPO 法人 medical-e.net	1975	現
12	9	武藤 真佑	医療法人社団鉄祐会	1971	新
11	10	岡田 宏基	香川大学医学部医学教育学講座	1955	現

以上。